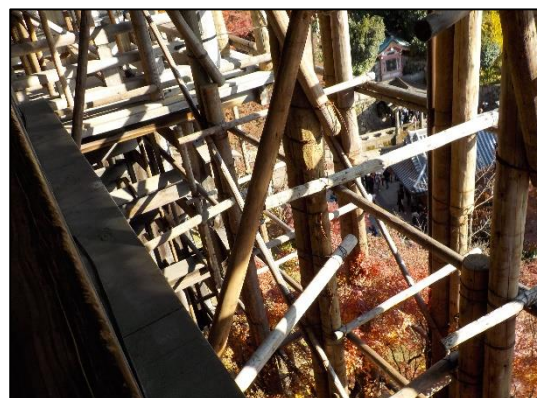


小学校 3 年 **社会** 番 名前( )

1 しまんと太郎さんは、秋に京都の清水寺きよみずでらに旅行に行きました。清水寺に行った時、たて物は、たくさんのしゅう理をしている所でした。係の人に話を聞くと 2020 年の東京オリンピック・パラリンピックが終わるころまでかかるそうです。清水寺は、世界的に有名なたて物で、たくさんの外国人の観光客かんこうきゃくが来ます。清水寺を調べているうちに、この世界てきに有名なたて物と四万十町がつながっていることが分かりました。

下の写真は、たて物のしゅう理をしている様子です。



【清水寺・改築の様子 2017 年 12 月撮影】

清水寺の舞台には、四万十町のヒノキが使われています。町内の井上製材所せいざいしよが作ったゆか板です。そこでもっとくわしく知りたいと考えて、お話を聞きに行くことにしました。

## 四万十町の会社にインタビューをしよう！

・会社の名前：

・はたらいている人：(            )人

・はたらいている時間：(            )時間

・何を作っているか

・一日につくる<sup>りょう</sup>量

・工場で使う道具や機械



・作ったものはどこに行っているのか

・はたらいている人が気をつけていること

・話を聞いて、思ったこと



## 四万十町の会社にインタビューをしよう！【記入例、ポイント】

・会社の名前：**井上製材所(四万十町作屋750番地)**

・はたらいている人：(            )人

・はたらいている時間：(            )時間

・何を作っているか

・一日につくる<sup>りょう</sup>量

・工場で使う道具や機械



・作ったものはどこに行っているのか

・**世界でき**に有名な<sup>きよみずでら</sup>清水寺や<sup>にしほんがんじ</sup>西本願寺のたて物に使われている。

四万十町で育った木材が有名な建物に使われていることに興味を持たせ、地域の産業や自然についての学習につなげる。他に海外に向けて出荷されているものもあるので、調べさせる。

・はたらいている人が気をつけていること

・話を聞いて、思ったこと

